

■海フェスタ京都開催概要

1. 開催日時 : 平成26年7月19日(土)～8月3日(日)
2. 開催場所 : 舞鶴市(赤レンガパーク周辺)、福知山市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町
3. 基本理念 : “はじまりは海”を合言葉に海の恩恵と魅力、海の京都をアピール
海フェスタ京都のメイン事業として、舞鶴赤レンガパークにて海の総合展開催
4. 総評 : 当協会は舞鶴市の歴史的建造物である舞鶴赤レンガパークで開催された「海の総合展」に今年度初めて出展致しました。出展ブースでは、土・日、祝日をメインに各部署から人員を配置し広報活動を実施いたしました。また、別会場にてセミナーを下記内容にて実施しました。

①開催日: 7月20日(日)

内容: 「安全に楽しんでいただくためのダイビング教室」

実施部門: 安全事業部

②開催日: 7月26日(土)

内容: 「親子で楽しむふね検教室」

実施部門: 特定事業部

*各セミナーには、事前のチラシ配布及び館内放送で開催案内を実施し、多くのちびっ子や、親子連れが来て下さいました。

東港エリアでは、シャトル遊覧船や海上自衛隊の護衛艦見学会があり、バスで行ける西港エリアには帆船「海王丸」、「日本丸」等の船の寄港があり、見物客も多かったとのことでした。

海軍カレーや、肉じゃが、海の京都の日本酒など様々なグルメも、訪れた人たちを楽しませていました。



海フェスタ京都

京都と結ぶ 海の道

■ 赤れんがパーク会場風景

赤れんがパークには5棟のれんが倉庫がありますが、その中の3号棟・4号棟・5号棟を使用し「海の総合展」が開催されました。

3号棟：海の京都の物販コーナー。海運、気象、観光等の展示、土日を中心としたセミナーの開催。当協会のセミナーもこの棟の2階で行いました。

4号棟：海によってもたらされた恩恵をテーマに、今後活躍する地域の姿を紹介。当協会のブースや各海事団体のブースが出展しました。

5号棟：丹後の先人が海とともに歩んだ歴史を紹介。



「海フェスタ京都」赤れんが会場



入口にものぼり



赤れんが倉庫群



海し協のブース



海の京都



海の京都フェア（グルメ）



4号棟1階の海事団体のブース



肉じゃが対決

■セミナー実施状況

7月20日（日）13：30～「安全に楽しんでいただくためのダイビング教室」を安全事業部の野澤氏が講師となり開催。

7月26日（土）13：30～「親子で楽しむ“ふね検”教室」を特定事業本部が開催。セミナー会場が奥まって目立たない場所であった為、両日とも集客に苦労しましたが、チラシの事前配布や案内、館内アナウンスで開催をアピール！親子連れを中心に、ほぼ定員に達することが出来ました。（開催場所：3号棟 2階）

ご協力頂いた近畿運輸局海事振興部の皆様、各事業部の皆様、有難うございました。

・ダイビング教室



綺麗な魚の写真に見入る



講義する野澤氏



機材に直接触れる

・ふね検教室



そくそくと集まる親子



海軍カレーを食べふね検に挑戦



ふね検博士になれた？



ウクゾウ君も大活躍



海事広報協会のユルキャラ

■他ブース等の紹介



海の総合展開幕式



地元の物産販売



5号棟の展示品



JCIのブース



海技機構センターのブース



海上自衛隊ブース



日本鬼師の会のワークショップ



日本海洋少年団のブース



免許関連団体のブース



東西港シャトル遊覧船



海フェスタ京都 海の総合展

ご来場ありがとうございます。 来年は熊本県で開催